

[パターン6] 筆記試験において態度を確認する出題

(医師国家試験の例)

85歳の女性。胃癌の末期であると数ヶ月の予後と本人にも告知されている。疼痛等に対する症状コントロールは十分に行われているが、今朝の回診時に主治医に対して、「先生、もう早く死なせてほしい」と訴えかけた。

応答として適切なのはどれか。

- a 「今日、明日に死なないので大丈夫ですよ」
- b 「どんなお気持ちか詳しく教えてくださいか」
- c 「医師が安楽死を手伝うことは禁じられています」
- d 「小説でも読んで気分転換されてはいかがでしょう」
- e 「そんなふうには考えないで、がんばって長生きしてください」

(薬剤師国家試験出題のイメージ)

居宅で療養中の85歳女性。胃癌の末期であると数ヶ月の予後と本人にも告知されている。疼痛等に対する症状コントロールは十分に行われているが、薬剤師による居宅療養管理指導中に患者から突然、「薬剤師さん、早く死ねるような薬がほしい」と訴えられた。応答として適切なのはどれか。

- 1 「今日、明日には死なないので大丈夫ですよ」
- 2 「どんなお気持ちか詳しく教えてくださいか」
- 3 「薬剤師が安楽死を手伝うことは、禁じられています」
- 4 「そんなふうには考えないでがんばって長生きしてください」
- 5 「今ここにはないので、わたすことはできません」